



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

### ■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

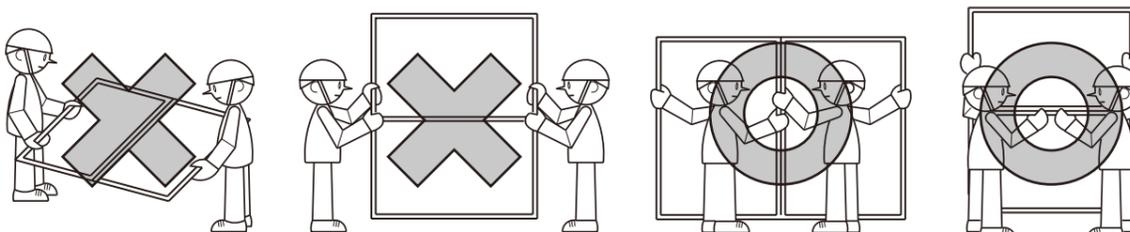
- ・防水テープ無目はサッシ枠に沿って必ず圧着してください。
- ・段窓無目に張付けてあるシール材は、絶対にはがさないでください。
- ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

### ■組立て上のお願

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- ガラス破損防止のため、障子やガラスは枠を躯体に固定した後に入れてください。
- 段窓の組合せは上段：縦すべり出し窓、下段：FIX窓になります。上下の入替えはできません。
- 枠連結部に無理な力をかけないでください。枠が変形するおそれがあります。移動する場合は、立てたまま段窓無目部分をしっかり支持してください。
- 段窓組立て後の取付けは、「段窓無目取付け説明書」を参照してください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず取付けされる方へお渡しください。
- 反り防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズ付いたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

### ■組立て後の取扱いとお願い

- 組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。また、移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかり支持してください。ねじが抜けて破壊するおそれがあります。



### ■段窓無目の種類

段窓無目			
H用		S用	
【ねじレスショートアングル】	【ねじ付アングル】	【ねじレスショートアングル】	【ねじ付アングル】

### ■組立てねじ一覧表

※下表の記号は本文図中の記号を表します。間違いのないよう使用してください。  
 ※①は、取付け説明書と一緒に、必ず取付けされる方にお渡しください。

①	②	③	ねじ付アングルに同梱
バインド小ねじ M4×8	バインドタッピングねじ φ4×20	皿木ねじ φ3.8×25	皿小ねじ M4×6
組立て用		躯体取付け用	アングル取付けねじ

### ■部品一覧表

防水テープ無目	無目キャップ

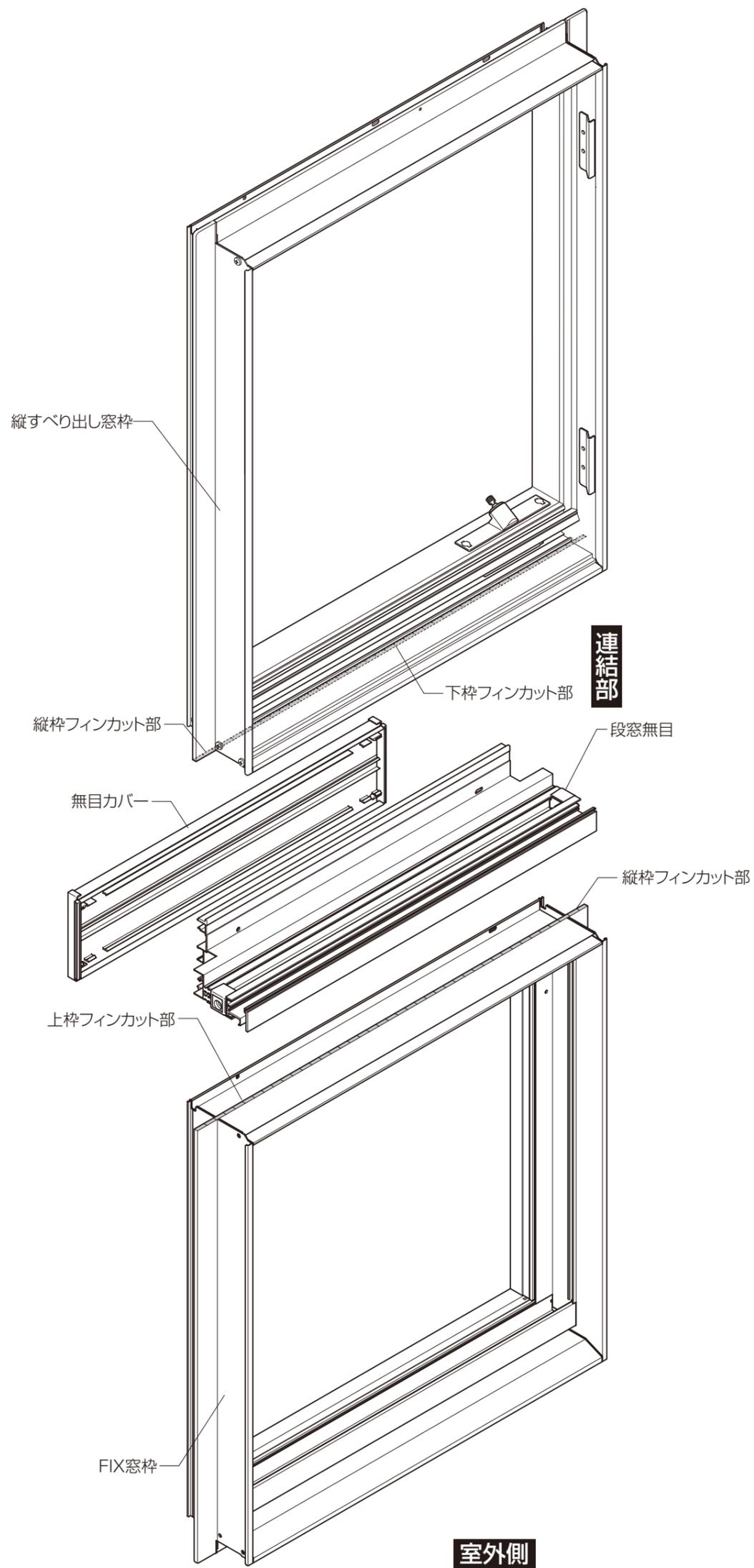
## ■組立て順序

### 1 上下サッシの配置

※ねじレスショートアングルで説明しています。

※上下サッシのフィンカットは不要です。上段：縦すべり出し窓、下段：FIX窓に配置してください。

【組立て例：縦すべり出し窓+FIX窓（外押縁タイプ）】



## 2 段窓無目との連結

※ねじレスショートアングルの断面で説明しています。

①上下のサッシ枠をそれぞれ組立てます。

②段窓無目と上下枠を一体に組み合わせ、端部を面一に合わせ、右端の穴から段窓無目の穴をすべて①でねじ止めします。

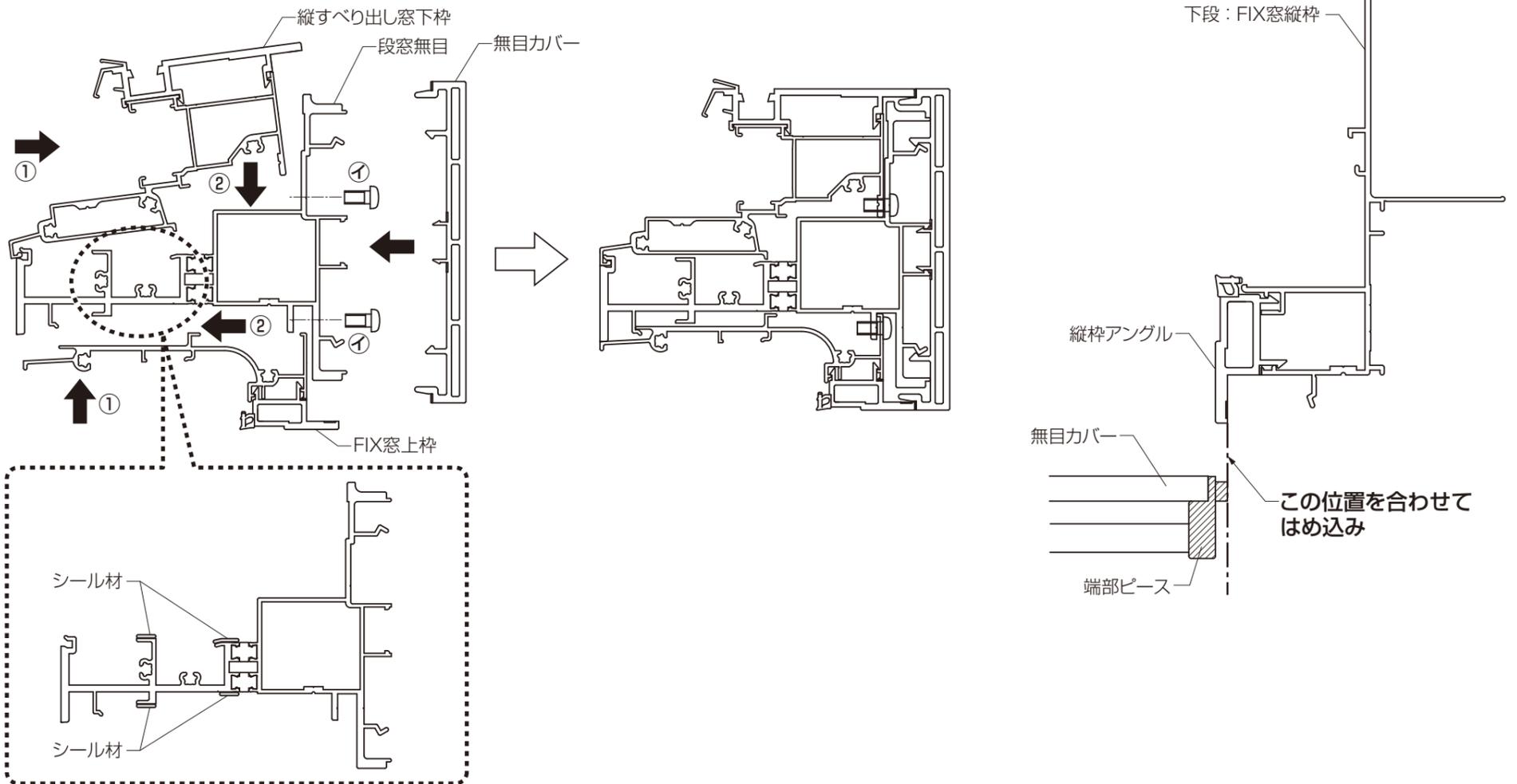
※段窓無目に張付けてあるシール材のリケイ紙は、はがしてください。

その際、シール材をはがしたり、破損しないようにしてください。

※段窓無目とサッシ上・下枠の室外側面が同一面になっていることを確認してください。

③無目カバーに取付いている端部ピースとサッシ縦枠アングルの位置を合わせ、無目カバーをはめ込みます。

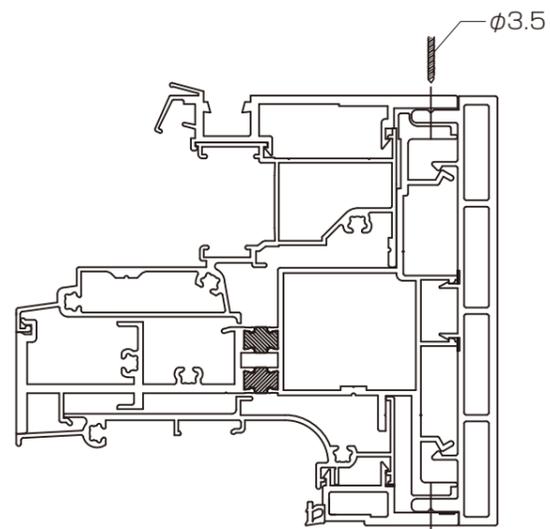
※無目カバーの浮き・ガタツキがないことを確認してください。(ねじレスショートアングルの場合のみ)



### <ねじ付アングルの場合>

①サッシ本体のアングル取付け穴から無目のV溝に、 $\phi 3.5$ の下穴を開けます。

※無目アルミ型材まで穴を開けても問題ありません。



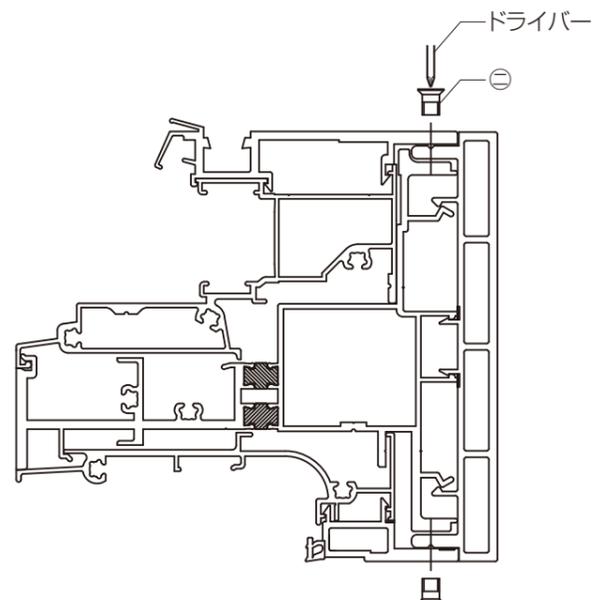
②アングル取付ねじを取付けます。

※無目カバーの浮き・ガタツキがないことを確認してください。

※アングルねじはまっすぐにねじ込んでください。

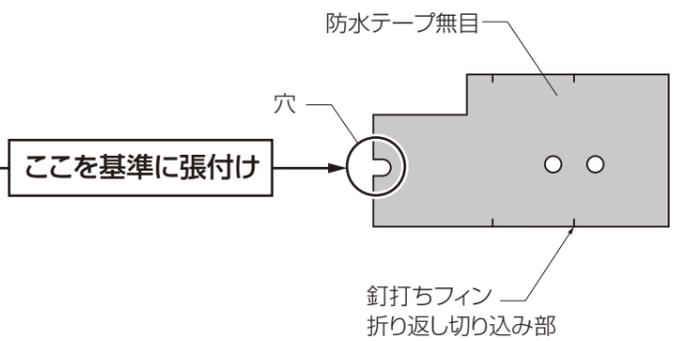
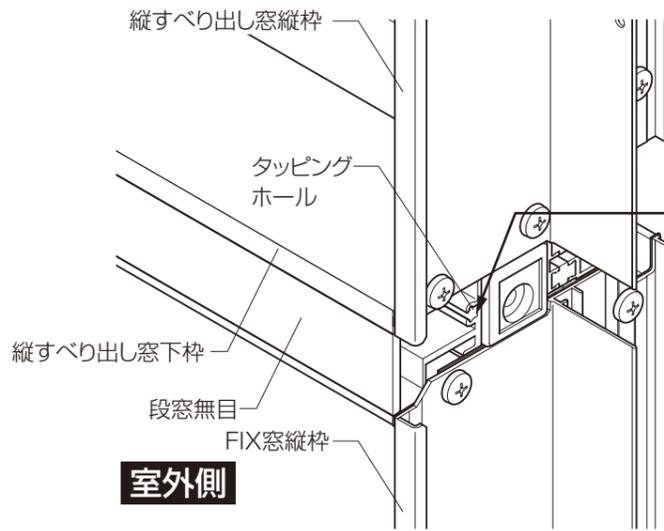
※アングルねじの締めすぎに注意してください。

型材が変形などをおこさない程度に締付けてください。



### 3 防水テープ無目の張付け

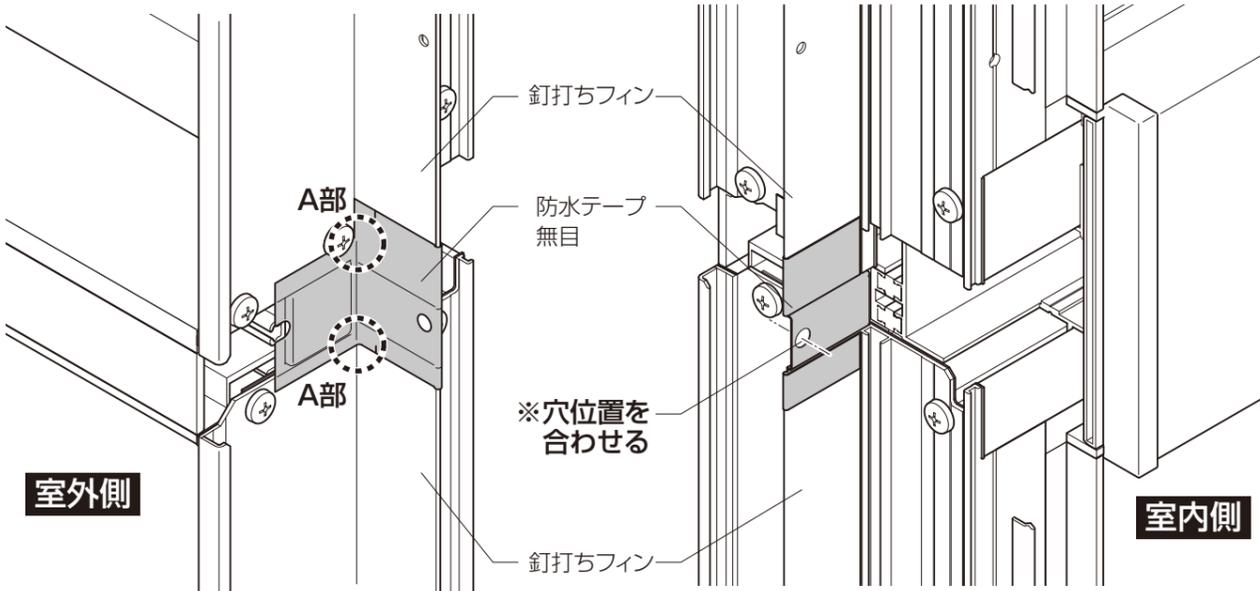
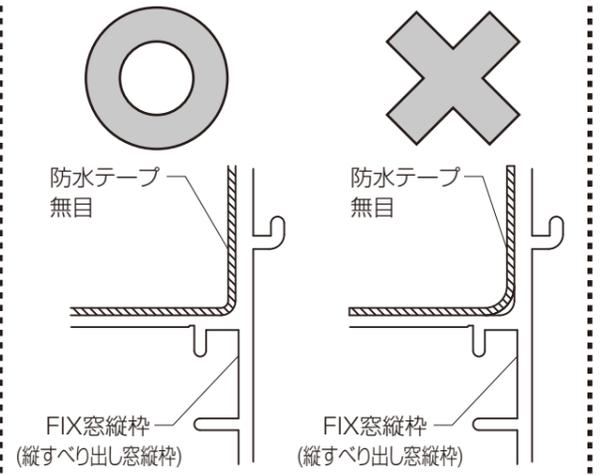
- 防水テープ無目を張付け基準位置に合わせ、サッシ枠に沿って張付けます。
- ※防水テープ無目にはL・Rがありますので確認してください。
- ①防水テープ無目の穴と段窓無目のタッピングホール位置を合わせ、サッシ枠に沿って防水テープ無目を張っていきます。
- ※コーナー部は必ず押えてすき間があかないようにしてください。
- ②防水テープ無目の切込み部で釘打ちフィンを折り返し、釘打ちフィンの裏側まで張ります。
- ※防水テープ無目の2つの穴位置を合わせて折り返してください。



#### ▲ 注意

- 防水テープ無目はサッシ枠に沿って必ず圧着してください。

#### ■ A部詳細図



### 4 無目キャップの取付け

- 連結部に無目キャップをⓐでねじ止めします。
- ※キャップにはL・Rがありますので確認してください。

#### ▲ 注意

- ねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

#### ■ 拡大図

